



イエスさまは、わたしたちをゆるしてくださり、
わたしたちもゆるせるようにたすけてくれます。

みうしなったひつじをみつけたのでいっしょによろこんでください。
(ルカ 15・6)



まいにちひつじかいには、100 ひきのひつじをいなくならないようにあいをもってみまっています。でもあるひいえにかえるとちゅうで、いっぴきがいなくなっているのにきがつきました。とてもしんぱいしてまわりをみわたしましたが、いません。



「どうしよう？」ひつじかいにはためらわずに、99ひきのひつじをのこしてそのいっぴきをさがしにでます。みつけたらおよろこびで、いえにかえりお祝いします！



イエスさまはみんなこいしました。「まちがったことをしても、そのひとがまんせいしてよいことをするためにもどってきたとき、ほかのやりなおすひつようななやさんひとちよりも、てんこはおおきなよろこびがあります。」



わたしはパキスタンのザイラ。クラスにたくさんのともだちがいます。でもあまりしんせつじゃないともだちもいます。あるひそのなかにひとりのはしってクラスにはいるときわたしをおしてころばせたの。わたしはいすにぶつかってけがをしたの。



わたしはまんとうにおこって、かんじよはわたしの「てき」になったから、もうはなしたくない。でもあるひいえであいのサイコロをふったら、「てきをあいなさい」がでた。



わたしはかんじよとへいやをきずかなければとおもったけど…やりなかつた。たくさんのともだちがいるのに、かんじよをさがしにくの？ そんなことできない。でもつぎのひ、クラスにはいってかんじよがひとりでしたの。…わたしはかんじよをたきしめたの。